

2023年 3月

津山圏域定住自立圏の取組の紹介



圏域の森林・林業を「もう一度」！！

森林・林業の効率化を図る「森林経営管理制度」がスタート！

(2019年4月1日施行)



「森林経営管理制度」とは、農林水産省（林野庁）が策定した森林の経営や管理に関する制度です。この制度では市町村が主体となって**林業経営の適正化・効率化を図り、林業の持続的発展や国土・環境保全に資すること**を目的としています。

制度のイメージ



経営管理が行われていない森林について市町村が仲介役となり**森林所有者**と**林業経営者**をつなぐ制度です



林業経営に適した森林



経営管理を再委託



意欲と能力のある林業経営者

林業経営に適さない森林



市町村が自ら管理

津山市・鏡野町・奈義町・勝央町・美咲町の1市4町では、

「森林経営管理制度」を適切に進めるため、

国が所有する航空レーザ測量による三次元データなどを利用して、精度の高い**森林資源情報**を整備する「**森林資源解析業務**」を行っています。

森林資源情報とは…
森林の面積や場所、植生、樹木の種類や密度、年齢などの詳細な情報のことです

津山圏域における林業の課題



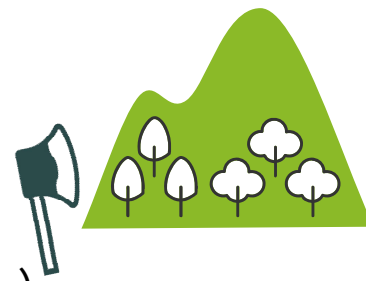
● 森林整備の停滞

- 所有者の分からない山林が増え、森林整備が進まない
- 後継者や林業に従事する人の減少
- 木材価格の低迷
- 再造林しても獣害対策の費用が必要



● 生産性が悪く経営が安定しない

- 森林管理の基礎資料の精度が低く、現場と一致していない
- 狭い土地が点在しているため、効率的な作業が出来ていない
- 木材生産量が増えず、森林組合や林業事業体の経営が不安定
- 急傾斜地では伐採するために必要な森林作業道の整備が進まない
- 森林作業道が狭いため、高性能林業機械が使えず、生産量が上がらない



● 木材が安定供給できていない

- 長期間伐採できる最適な木材量が不明
- 木材需要に応じた伐採の計画が立てられない
- 収支予測が出来ないため、経営が成り立たない

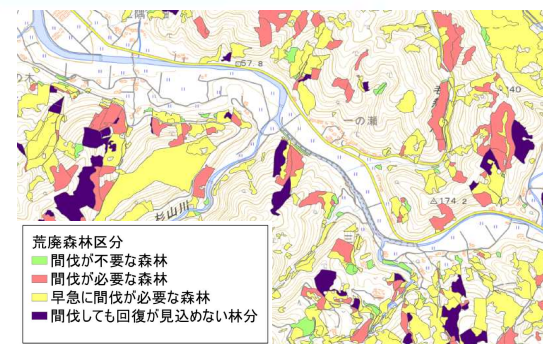


課題解決に向けた取組内容



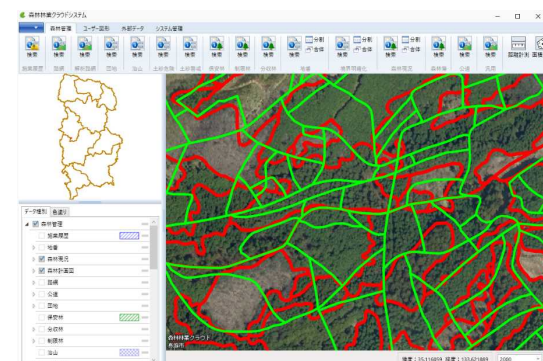
① 森林整備を推進するための解決策

- 現地と整合する正確なデータを用いて「森林経営計画」を推進することで合理化を図り、森林整備面積を拡大します
- 荒廃している森林の位置や区域を的確に把握・管理し、森林の防災機能を向上します



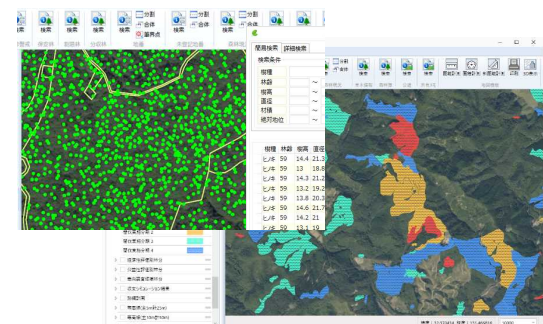
② 林業の生産性を向上するための解決策

- 林齢や施業履歴、地籍図に即した地番ごとの林相区分図を作成し、狭い土地を集約して、効率的に作業できるようにします
- 経済性の評価を基にしたゾーニングと収支予想結果を用いて、森林所有者と林業事業者との合意形成を進めます
- 効率的な森林作業道を整備するためのシステムにより、生産性を高めます



③ 木材の安定供給を実現するための解決策

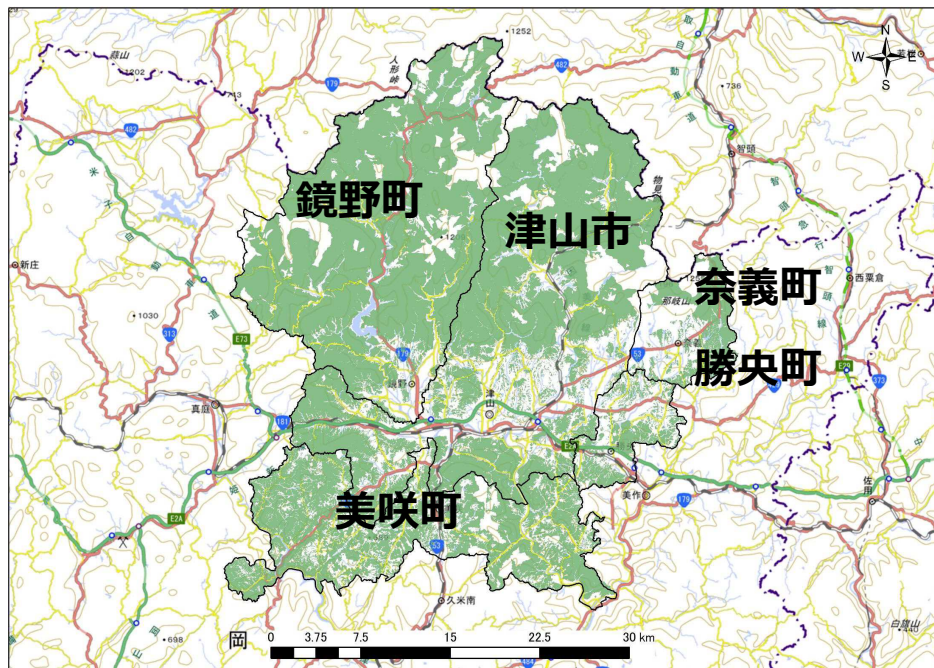
- 伐採可能箇所や伐採可能量などの木材の在庫情報を整備し、これを活用することで、需要に応じた伐採計画の作成や、安定供給の実現します



森林資源解析業務の概要



● 実施場所



● 業務期間

令和3年12月 ～ 令和6年1月

● 業務内容

基盤データ作成

正確で詳細な三次元地図データ作成



森林地形解析

林業に必要な地形の解析
(荒廃地形、傾斜区分、路網データ等)



森林資源解析

詳細な森林資源情報の解析
(地番林相区分図、単木データ、材積推定
図、森林管理指標データ等)

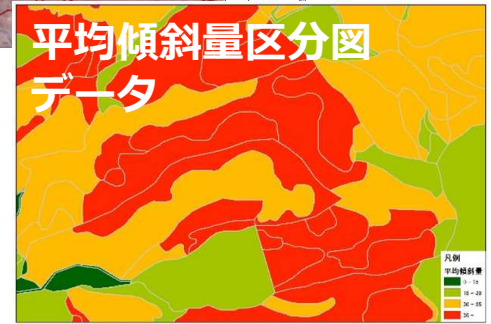
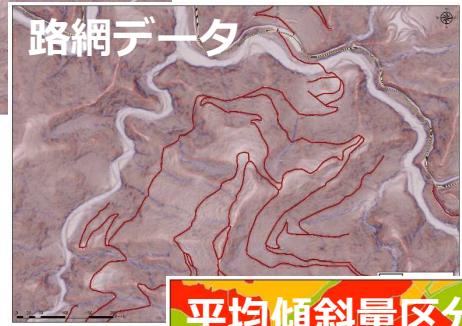
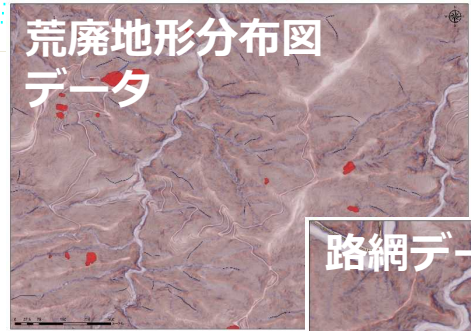
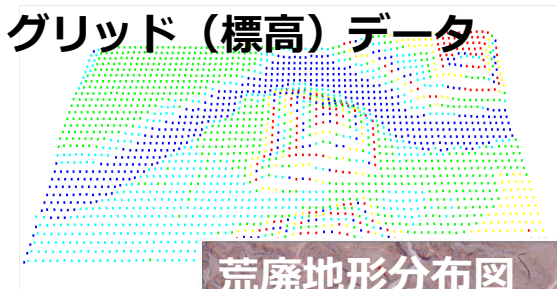
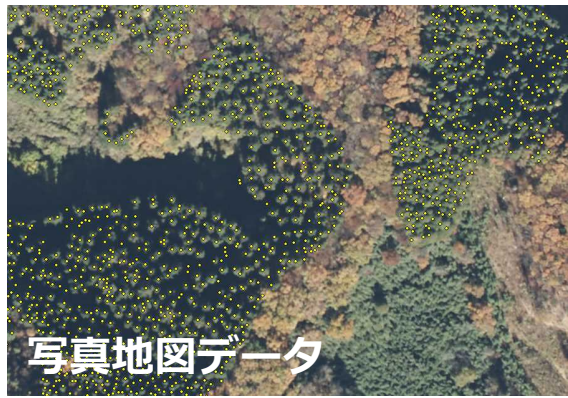


「森林ICTプラットフォーム」
を使った上記データの運用と活用



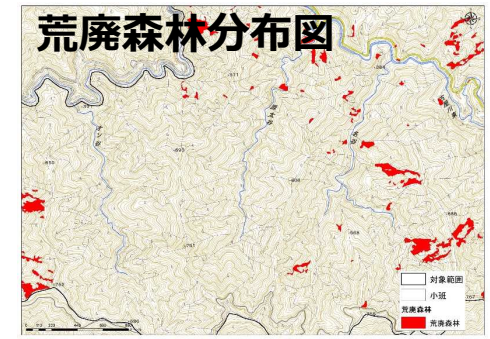
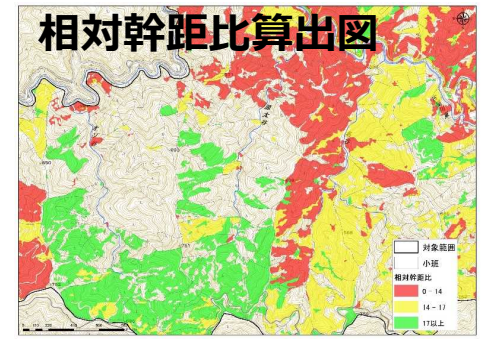
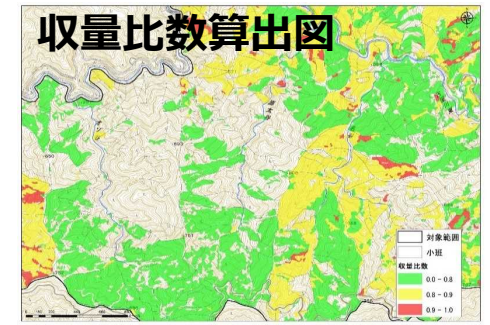
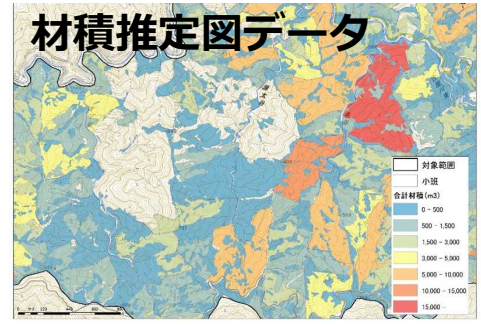
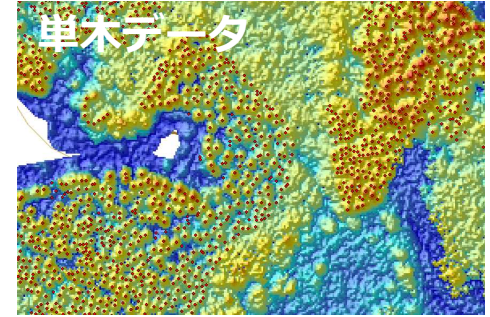
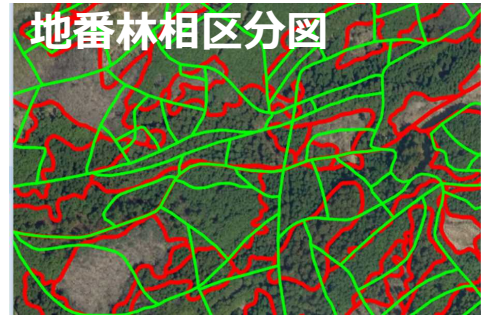
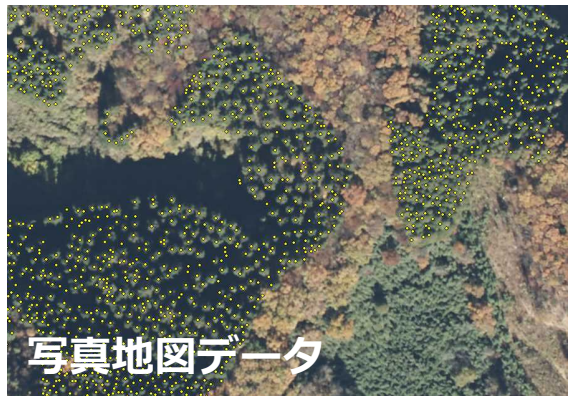
森林資源解析業務の成果①（地形解析成果データ）

● 貸与品データ



森林資源解析業務の成果②（森林資源解析成果データ）

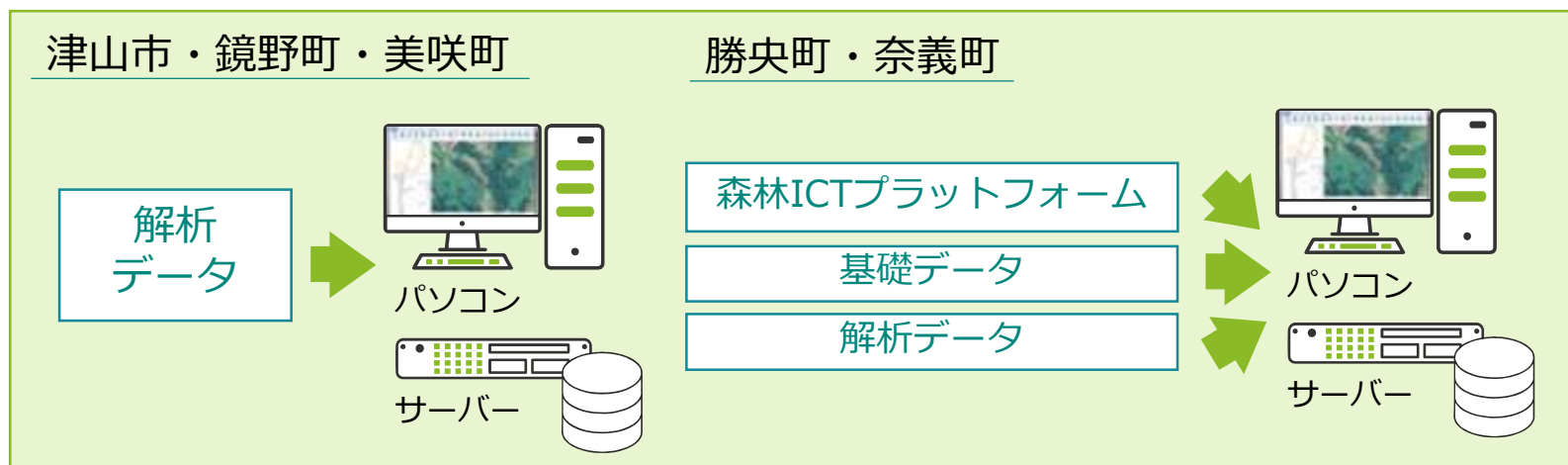
● 貸与品データ



森林資源解析業務の成果③（システム）



「森林ICTプラットフォーム」



作成した「①地形解析成果データ」と「②森林資源解析成果データ」を効率的に活用するためのシステムを構築します。



圏域の森林・林業を『もう一度』！！

本業務の成果を活用し、効率的な森林経営管理に役立てます！！



津山圏域定住自立圏